

# 令和元年度 第46回市政世論調査

## 「新潟市政に関する世論調査」ご協力のお願い

市民の皆さまには、日頃より市政に対してのご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

新潟市では、市民の皆さまが日常生活の中で市政に対しどのようなお考えやご要望をお持ちになっているかを伺い、市政の参考としていくために「市政世論調査」を実施しております。

この調査は、新潟市内にお住まいの満18歳以上の方の中から無作為に4,000人の方をお選びし、実施するもので、このたびはあなた様をお願いすることになりました。

お伺いした内容はプライバシーに配慮し、コンピューターで統計的に処理しますので、個人のお名前、ご住所などが公表されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、この調査票にご記入のうえ、返信用封筒にてご投函いただきますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和元年7月12日

新潟市長 中原 八一

### ご記入にあたってのお願い

1. 回答は、**あて名のご本人**がご記入ください。  
(無記名式ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。)
2. 特にことわりのない限り、全ての質問にお答えください。  
該当者にだけお答えいただく質問もあります。その場合は、案内が示してありますので、それに従ってお答えください。
3. 回答は、あてはまる項目の**番号に○**をつけてください。  
「その他」を選んだ場合には具体的な内容をご記入ください。
4. 質問文の後に**(○は1つだけ)** **(○は3つまで)** などのことわり書きがあります。これはお答えいただく数を意味します。
5. この調査は、回答者を無作為で抽出しているため、あて名のご本人の様子がわかりません。万一、ご病気などでお答えいただけない場合は、回答の必要はございません。
6. 調査内容で不明な点などがございましたら、以下にお問い合わせください。

新潟市 市民生活部 広聴相談課 電話025-226-2094 (直通)

ご記入がおわりましたら…



◎ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて**令和元年7月29日(月)**までにご投函ください。切手は不要です。また、お名前を記入する必要もありません。

## 【1 市政情報の入手方法についてお聞きします。】

問 1 あなたは、新潟市の市政や暮らし、イベントなどに関する市政情報を十分に得ていますか。

(○は1つだけ)

1. 十分に得ている	3. あまり得ていない
2. 得ている	4. まったく得ていない

(「1」「2」「3」(十分に得ている、得ている、あまり得ていない)と答えた方は問2へ  
「4」(まったく得ていない)と答えた方は問3へ)

《問1で「1」「2」「3」(十分に得ている、得ている、あまり得ていない)と答えた方》

問 2 あなたは、新潟市が発信する市政情報を何から入手していますか。それぞれの項目ごとに番号を1つ選んで、その番号に○をつけてください。

	1	2	3	4
	利聞よ 用いく すた見 るりた ・り ・	りりと ・・き 利聞ど 用いき すた見 る た	たた見 こりた と・り は利・ な用聞 いしい	知 ら な い
① 市報にいがた	1	2	3	4
② 区役所だより	1	2	3	4
③ テレビ(市が提供する広報番組)	1	2	3	4
④ ラジオ(市が提供する広報番組)	1	2	3	4
⑤ テレビ・ラジオ(ニュース等)	1	2	3	4
⑥ 市のホームページ(パソコン)	1	2	3	4
⑦ 市のホームページ(スマートフォン)	1	2	3	4
⑧ 市のホームページ(携帯電話)	1	2	3	4
⑨ SNS(パソコン)	1	2	3	4
⑩ SNS(スマートフォン)	1	2	3	4
⑪ SNS(携帯電話)	1	2	3	4

(次のページへつづく)

	1	2	3	4
	利聞よ 用いく すた見 るりた ・り ・	りりと ・・き 利聞ど 用いき すた見 るた	たた見 こりた と・り は利・ な用聞 いしい	知 ら な い
⑫ 説明会など地域での集会	1	2	3	4
⑬ コールセンター	1	2	3	4
⑭ 市役所・区役所・公共施設などに 置いてあるチラシやパンフレット	1	2	3	4
⑮ 市政情報室	1	2	3	4
⑯ 自治会・コミュニティ協議会などの 掲示板・回覧板・チラシ	1	2	3	4
⑰ 新聞	1	2	3	4
⑱ 情報誌など	1	2	3	4
⑲ その他 ( )	1	2		

《ここからはすべての方へ》

**問 3** 新潟市では、市の広報紙「市報にいがた」を新聞折り込みにより市内の各世帯に配布するとともに、新聞未購読世帯には、お申込みにより個別に配送しています。あなたはどの方法で「市報にいがた」を入手していますか。

(○は1つだけ)

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新聞折り込みにより届いている</li> <li>2. 配送により届いている</li> <li>3. その他の方法により入手している</li> <li>4. ホームページ版「市報にいがた」を読んでいる</li> <li>5. アプリ（マチイロ）や専用WEB（マイ広報紙）で読んでいる</li> <li>6. 入手していない</li> </ol> |
|---|



【2 「新潟市民芸術文化会館（りゅーとぴあ）の文化事業（※）」についてお聞きします。】

※新潟市民芸術文化会館（りゅーとぴあ）では、これまで下記のような事業を行ってきました。

- ・りゅーとぴあが発信する「演劇公演」（全国 76 都市 250 公演以上実施）
- ・専属舞踊団「Noism（ノイズム）」の活動  
（全国 23 都市 460 公演、海外 11 カ国 22 都市 55 公演実施）
- ・「ジュニア音楽教室（オーケストラ・合唱・邦楽合奏）」「子どもの劇団（アプリコット）」  
など子どもたちの育成
- ・準フランチャイズ・オーケストラ「東京交響楽団定期演奏会」をはじめとする鑑賞事業
- ・「能楽鑑賞会」「ふるまち新潟をどり」などの伝統芸能事業
- ・「1 コイン・コンサート」をはじめとする芸術文化普及事業

問 6 新潟市民芸術文化会館（りゅーとぴあ）の活動により、新潟市民が文化に触れる機会が増え、豊かな市民文化の形成に効果をあげていると思う活動は何ですか。

（〇はいくつでも）

1. りゅーとぴあが発信する「演劇公演」
2. 専属舞踊団「Noism（ノイズム）」の活動
3. 「ジュニア音楽教室」「子どもの劇団」など子どもたちの育成
4. 音楽・演劇・能楽等幅広いジャンルの鑑賞事業
5. その他（ ）

問 7 りゅーとぴあが全国や世界に発信している活動のうち、今後も積極的に進めていくべきと思う活動は何ですか。

（〇はいくつでも）

1. りゅーとぴあが発信する「演劇公演」
2. 専属舞踊団「Noism（ノイズム）」の活動
3. 「ジュニア音楽教室」「子どもの劇団」「オルガン講座」など国内外に人材を輩出する育成事業
4. その他（ ）

問 8 りゅーとぴあは、次世代に伝えたい新潟になくてもならないものだと思いますか。

（〇は1つだけ）

1. そう思う
2. まあそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

### 【3 食の安心・安全についてお聞きします。】

問9 あなたは、食の安全に関心がありますか。

(○は1つだけ)

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 関心がある         | 3. どちらかといえば関心がない |
| 2. どちらかといえば関心がある | 4. 関心がない         |
|                  | 5. わからない         |

(「1」「2」(関心がある、どちらかといえば関心がある)と答えた方は問10へ  
「3」「4」「5」(どちらかといえば関心がない、関心がない、わからない)と答えた方は問11へ)

《問9で「1」「2」(関心がある、どちらかといえば関心がある)と答えた方》

問10 どのようなことに関心がありますか。

(○は3つまで)

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1. 農薬や食品添加物 | 4. 飲食店等の衛生管理 |
| 2. 輸入食品     | 5. 遺伝子組み換え食品 |
| 3. 食中毒      | 6. 食品表示      |

《ここからはすべての方へ》

問11 あなたは、食の安全に関してどの程度知識を持っていると思いますか。

(○は1つだけ)

「食の安全に関する知識」とは、次のようなものに関する知識とお考えください。

【「食の安全に関する知識」の例】

- ◆食品表示の見方について(消費期限や賞味期限、保存料などの食品添加物、遺伝子組み換え食品、食物アレルギーなど)
- ◆食中毒の予防方法について
- ◆輸入食品について
- ◆健康食品について

その他、農薬使用の実態や鳥インフルエンザに関する知識など

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. 持っていると思う     | 4. ほとんど持っていないと思う |
| 2. ある程度持っていると思う | 5. わからない         |
| 3. あまり持っていないと思う |                  |

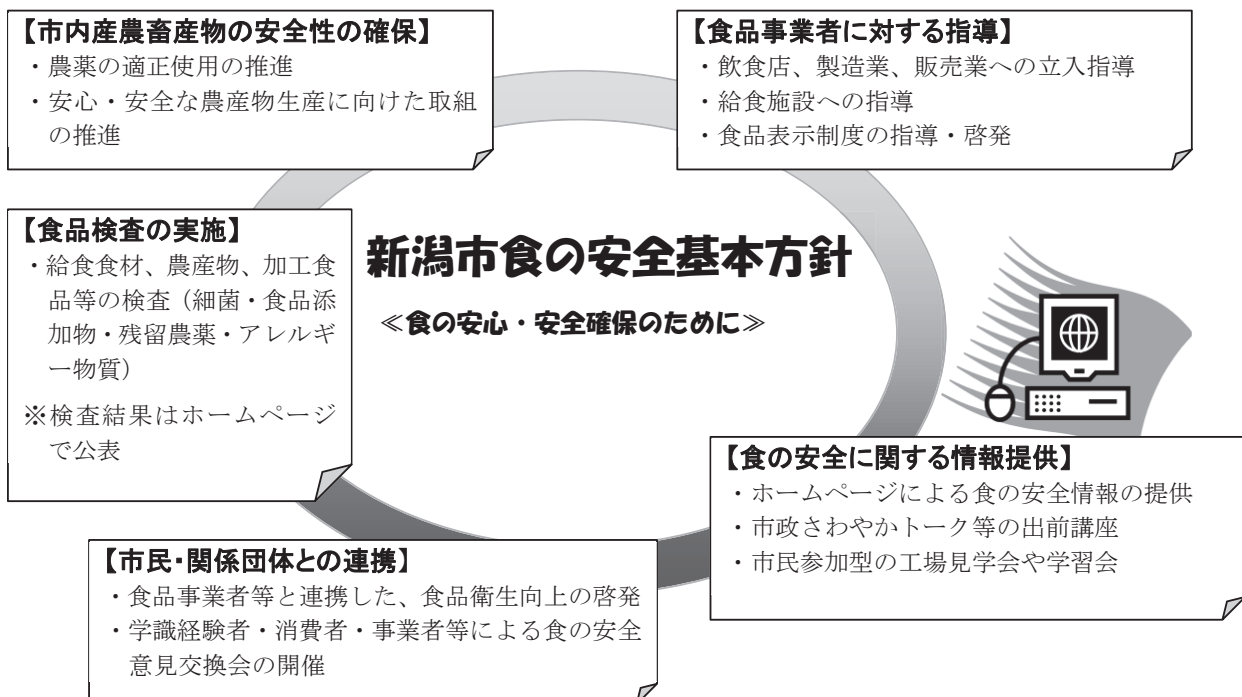
問 12 あなたは、安全な食生活を送るために、自ら食品選択等の判断をしていますか。  
(○は1つだけ)

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. いつも判断している  | 4. 全く判断していない |
| 2. 判断している     | 5. わからない     |
| 3. あまり判断していない |              |

問 13 新潟市では、「食の安全基本方針」に基づき、下記のような取組を重点的に行っていると  
るところです。あなたは、新潟市における食の安心・安全の確保に対する取り組み  
が、十分に行われていると感じていますか。一番近いものをお選びください。  
(○は1つだけ)

- |                      |
|----------------------|
| 1. 十分に行われていると感じている   |
| 2. ほぼ十分に行われていると感じている |
| 3. やや不十分だと感じている      |
| 4. 不十分だと感じている        |

### 《新潟市が重点的に行っている取組》



#### 【4 あなたの「社会活動（※）」への関わりについてお聞きします。】

※「社会活動」とは、市民自らが個人や組織、団体を問わず、さまざまな分野での地域活動やボランティア活動、NPO活動などに参加し、地域のニーズや課題に取り組む活動をいいます。

問 14 次の中で、あなたがこれまでに参加したことがある社会活動はありますか。

(〇はいくつでも)

- |  |
|--|
| 1. 学校支援や青少年育成に関わる活動<br>(セーフティスタッフ・学校支援ボランティア・ふれあいスクールボランティアなど) |
| 2. 地域行事に関わる活動  |
| 3. 防犯・防災・交通安全に関わる活動  |
| 4. 環境保護・環境美化に関わる活動   |
| 5. 障がい者・高齢者などの福祉に関わる活動   |
| 6. 健康づくりに関わる活動   |
| 7. 文化・芸術に関わる活動   |
| 8. 災害救援活動  |
| 9. 人権擁護に関わる活動  |
| 10. 国際交流に関わる活動   |
| 11. その他 ( )  |
| 12. 特にない   |

(「12」(特にない)と答えた方は問 15 へ

「1」から「11」と答えた方は問 16 へ)

《問 14 で「12」(特にない)と答えた方》

問 15 参加しなかった、できなかった理由は何ですか。

(〇はいくつでも)

- |                                |
|--------------------------------|
| 1. 時間が足りなかった                   |
| 2. 自分の力不足を感じていた                |
| 3. 一緒に活動する仲間がいなかった             |
| 4. 活動の趣旨に意見や考えが合わないと感じた        |
| 5. 身体への負担が大きいと感じた              |
| 6. 世話を必要とする家族(小さい子どもや高齢者など)がいた |
| 7. 活動に興味や関心がない                 |
| 8. 活動を必要だと感じていなかった             |
| 9. 金銭的な余裕がなかった                 |
| 10. 身近に活動の場がなかった               |
| 11. 活動するための情報が不足していた           |
| 12. 身近に指導者がいなかった               |
| 13. 知識や技能を生かしたいと思わなかった         |
| 14. その他 ( )                    |
| 15. 特にない                       |



《ここからはすべての方へ》

問 16 あなたが今後、参加したい、または継続したい社会活動はありますか。

(〇はいくつでも)

1. 学校支援や青少年育成に関わる活動  
(セーフティスタッフ・学校支援ボランティア・ふれあいスクールボランティアなど)
2. 地域行事に関わる活動
3. 防犯・防災・交通安全に関わる活動
4. 環境保護・環境美化に関わる活動
5. 障がい者・高齢者などの福祉に関わる活動
6. 健康づくりに関わる活動
7. 文化・芸術に関わる活動
8. 災害救援活動
9. 人権擁護に関わる活動
10. 国際交流に関わる活動
11. その他 ( )
12. 特にない

問 17 あなたが、社会活動に参加したきっかけは何ですか。

(〇はいくつでも)

1. 講座等を通じて興味・関心を持ったから
2. 団体やグループ・サークル活動を通じて興味・関心を持ったから
3. 学生時代の経験を通じて興味・関心を持ったから
4. 知識や技能を生かしたいと思ったから
5. 身近な人の介護・支援に関わった経験を通じて興味・関心を持ったから
6. ポスターやチラシ、広報紙などを見て興味・関心を持ったから
7. テレビやラジオ、新聞などを見て興味・関心を持ったから
8. インターネット等を見て興味・関心を持ったから
9. 地域や団体からお願いされたから
10. 友達に誘われたから
11. その他 ( )
12. 特にない



**問 18** あなたが、社会活動に期待したいことは何ですか。

(○はいくつでも)

1. 仲間づくり	6. 生きがいをもちたい
2. 学んだことを生かしたい	7. 仕事や職業に役立てたい
3. 誰かの役に立ちたい	8. 次世代を育てたい
4. 地域の役に立ちたい	9. その他 ( )
5. 健康で暮らしたい	10. 特にない

**問 19** あなたが社会活動に参加するうえで、大切だと思う条件は何ですか。

(○はいくつでも)

1. 時間のゆとり	8. 活動場所
2. 自分の力量を高める学習機会	9. 活動するための情報
3. 一緒に活動する友人・仲間	10. 活動を支援する存在 (コーディネーターなど)
4. 健康・体力	11. 指導者・リーダーの存在
5. 家族の理解・協力	12. 勤め先の理解や協力
6. 保育・託児の場	13. その他 ( )
7. 活動費用	14. 特にない

**問 20** 市は、市民一人ひとりが学習成果を生かす循環型生涯学習を推進しています。誰もが生涯を通じて学び育つことができ、学びの成果を生かした地域づくりを通じて、地域コミュニティの活性化を担う人材を育成したいと考えています。次代を担う人材を育てるために、市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

(○はいくつでも)

1. 公民館等の公共施設で知識や技能の活用に関する講座を充実させる
2. 同じ活動をしている友達・仲間づくりを支援する
3. 活動の機会や事例などの情報提供を充実させる
4. 知識や技能を生かした活躍の場を充実させる
5. 地域のリーダーを育成する
6. NPOやボランティア団体や地域活動への支援
7. 地域と学校の連携による子どもたちの学習の場を充実させる
8. その他 ( )
9. 特にない

**【5 市政全般と区政についてお聞きします。】**

**問 21** 市役所とあなたがお住まいの区の区役所が行っている施策や事業で、以前に比べて

- ①「新潟市として良くなっているもの」
- ②「新潟市として今後もっと力を入れてほしいもの」
- ③「区として良くなっているもの」
- ④「区として今後もっと力を入れてほしいもの」

を次の中からそれぞれ3つまでを選んで、下の回答欄に番号（1～33）をご記入ください。

1. 市・区の窓口対応	13. スポーツの振興	25. 交通安全対策
2. 電子手続きの推進	14. 文化・芸術の振興	26. 学校教育
3. 地域活動の振興	15. 農林水産業の振興	27. 生涯学習
4. 防災対策	16. 商工業・貿易の振興	28. 市営住宅の整備
5. 防犯対策	17. 雇用の場の拡大	29. 広報広聴活動
6. 児童福祉	18. 観光の振興	30. 国際交流の振興
7. 高齢者福祉	19. まちなかの活性化	31. 市民協働のまちづくり
8. 障がい者福祉	20. 公共交通の充実	32. 男女共同参画の推進
9. 保健・医療体制	21. 計画的な市街地整備	33. その他
10. ごみ処理・リサイクル	22. 公園の整備	( )
11. 地球温暖化対策	23. 道路の整備	
12. 自然環境の保護	24. 公共下水道の整備	

回答欄 （1～33までの番号を記入してください）

① 新潟市として良くなっているもの			
② 新潟市として今後もっと力を入れてほしいもの			
③ 区として良くなっているもの			
④ 区として今後もっと力を入れてほしいもの			

## 【6 市の取り組みについてお聞きします。】

問 22 本市の総合計画である「にいがた未来ビジョン」に基づき進めている主な取り組みについて、あなたの感想をお聞かせください。

また、これらの取り組みについての満足度をお聞かせください。

それぞれの項目ごとに番号と記号を1つずつ選んで、○をつけてください。

	取り組みへの感想					取り組みへの満足度					
	1 そう 思う	2 ある 程度 思う	3 普 通	4 あ ま り 思 わ な い	5 そ う 思 わ な い	A 満 足 し て い る	B あ る 程 度 満 足 し て い る	C ど ち ら と も い え な い	D や や 不 満	E 不 満	F わ か ら な い
① 高齢者が地域で安心して暮らせる仕組みづくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
② 障がいのある人などが、地域で自立した生活を送れるよう環境づくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
③ 都市防災機能や避難体制・地域防災力の強化に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
④ 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑤ ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑥ 地域への愛着と誇りを育む教育や、生涯学習の推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑦ 市民、地域などとの協働によるまちづくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑧ 食育や農業体験など、「食と農」を活かした地域づくり・人づくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑨ 地域の個性豊かな自然や歴史、文化の活用と魅力の発信に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑩ にぎわい空間の創出など、まちなか活性化に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑪ 生涯にわたり心身ともに健康に暮らしていただけるよう、健康寿命の延伸に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑫ 持続可能な公共交通体系の構築に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F

(次のページへつづく)

○は①～⑳の市の取り組みへの感想1～5と満足度A～Fにそれぞれ1つずつ

	取り組みへの感想					取り組みへの満足度					
	1 そう思う	2 ある程度思う	3 普通	4 あまり思わない	5 そう思わない	A 満足している	B ある程度満足している	C どちらともいえない	D やや不満	E 不満	F わからない
⑬ ごみの減量化や地球温暖化対策など、人と環境にやさしいまちづくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑭ 女性・若者・障がいのある人などがいきいきと働ける環境づくりに取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑮ 農業や食品産業が一体となって発展するように、農業の6次産業化の推進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑯ 港、空港、鉄道、道路網などを活かし、拠点機能の強化に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑰ 既存産業の育成や創業・起業への支援などにより、中小企業の振興や雇用創出に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑱ 食と花の魅力向上や、本市の「食文化」の国内外への発信に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑲ 広域的な交流人口の拡大に向けて、国内外からの誘客促進に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F
⑳ 国際交流に取り組んでいます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E	F

**問 23** 人口減少、少子・超高齢化の進行に対応し、市民の皆さまが暮らしやすく活力あるまちを実現する必要があります。そこで、新潟市での生活のしやすさについて、お伺いします。

あなたは「新潟市」が住みやすいまちだと思いますか。あなたのお考えにもっとも近いものを1つ選び、○をつけてください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい         | 3. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 4. 住みにくい         |



## <最後にご自身のことについてお聞かせください>

調査結果を統計的に分析するために必要なこととお伺いします。

問1 あなたのお住まいは何区ですか。

1. 北区	2. 東区	3. 中央区	4. 江南区
5. 秋葉区	6. 南区	7. 西区	8. 西蒲区

問2 あなたの性別を教えてください。

1. 男	2. 女
------	------

問3 あなたの年齢を教えてください。

1. 18～29歳	2. 30～39歳	3. 40～49歳
4. 50～59歳	5. 60～64歳	6. 65～69歳
7. 70～74歳	8. 75歳以上	

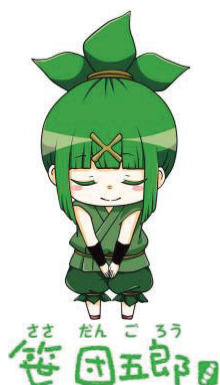
問4 あなたのご職業を教えてください。

※複数の職業をお持ちの方は、主なものを1つだけお選びください。

1. 勤め人（パートも含む）	2. 自営業
3. 農林水産業	4. 学生
5. 専業主婦（夫）	6. 無職（学生、専業主婦（夫）を除く）
7. その他（ ）	

問5 あなたの世帯の家族構成は、次のうちどれにあたりますか。

1. 単身	2. 夫婦のみ	3. 2世代世帯（親と子）
4. 3世代世帯（親と子と孫）	5. その他（ ）	



調査は以上で終了です  
ご協力ありがとうございました



◎ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて令和元年7月29日（月）までに、郵便ポストへご投函ください。切手は不要です。また、お名前を記入する必要もありません。ご協力のほどよろしく願いいたします。